

令和8年度 開南大学夏期中国語/英語・台湾文化研修 報告書

環境共生学部環境共生学科食健康環境学専攻 1年

賀農月菜

海外の文化に触れ新しい価値観を身につけたいという思いから、8月16日から8月30日の2週間、開南大学で開催された研修に参加しました。研修では英語クラスに参加し、私たちが訪れる台湾の観光地についてトピックに分けて英語で学びました。授業は先生の話聞くだけでなく、「昨日どこに行ったのか」や「何を食べたのか」などの質問に答える活動もあり、自分の言いたいことを英語で伝える練習もありました。また、先生から宿題が出されるため一日1時間程度の予習と復習も行いました。成果発表会では、トピックに分かれてプレゼンとクラス全員で歌とダンスのパフォーマンスを行いました。短い期間ではあったけどクラスみんなで一つのものを作ることができて楽しかったし、思い出に残る授業になりました。



午後の自由時間や終日自由な日は、台北の西門町、**迪化街**商圈や桃園駅周辺の雑貨、カフェを散策しました。夕食にはミスタードーナツやサイゼリヤ、マクドナルドに行き台湾限定メニューを楽しみました。そこには台湾人の好みに合わせたパイナップルピザやタロイモのケーキなどがありました。台湾の料理は全体的に味付けが濃く、こってりしており、日本の料理との違いを感じることができました。また、台湾のドリンクはLサイズのものが主流となっており、ドリンクホルダーで持ち歩く文化がありました。現地ではたくさんの料理やドリンクを味わいましたが、その中でも特に美味しかったのは「マンゴーかき氷」です。氷が柔らかく今までに食べたことがない食感でした。日本のかき氷はシャリシャリしているけど、台湾のかき氷はふわふわでもっちりしていておいしかったです。

今回の研修では国によってルールや考え方が異なるということを改めて感じました。日本語が通じない現地の人と英語で意思疎通を図ることの難しさも感じました。また、台湾にはおいしい食べ物がたくさんあり、日々おいしさに感動していました。国によって味付けの仕方が異なっていて、好まれる味も違うとわかりました。今後は英語の勉強をさらに充実させ、他の国にも行き異文化をさらに経験したいと思いました。

